

水の流れ 風の香り 緑の大地にまつまれた うるおいの郷

広報 | しょうわ

／ 元気に長生きすっぞ！ ／

元気でまっせ体操
中向公民館

2017

6

No.577

介護 予防
『元気でまっせ体操』

介護予防の一環として、松山・野尻・中向地区の皆さんが、「元気でまっせ体操」に取り組んでいます。

「元気でまっせ体操」は、椅子に座りながら気軽に行うことのできる運動で、お手本のDVDをテレビ画面で見ながら行います。

毎週月曜日に中向公民館において行われ、ご近所同士誘い合いながら、約40名の方が参加しています。



体操を一人で続けることはなかなか難しいですが、集まって行うことで

「続けてみよう」という意欲がわき、参加者からは、「二回目より楽に出るようになった」という声が続きました。また、「身体を動かす」ことだけでなく地区の皆さんが集まって笑いあうことは健康にも良く、地域のつながりづくりにもなります。

「元気でまっせ体操」

参加者募集!!

「体を動かしたいけど、何をしたらいいかわからない」「ご近所さんとお茶のみついでにできる体操が知りたい。」などの希望がある方、ビデオを見ながら気軽に体操を試してみませんか？お茶のみ友達や趣味の仲間と参加可能ですので、保健福祉課 保健係（☎571-2645）までお気軽にご相談ください。

水芭蕉まつり

5月4日、小野川地区の「水芭蕉としらかばの杜」において、「第13回博士山水芭蕉まつり」が開催されました。

当日は天候に恵まれ、一面に咲く純白の水芭蕉を目当てに、多くの方が訪れました。

会場内では小野川地区の皆さんによる模擬店が多く並び、旬の山菜や名物の凍み餅など手づくりの加工品を買い求める人で賑わいました。また、「カラオケ大会」「おやじバンド」や、「はとぼつ



▶一面の水芭蕉

ぽ夢の会」によるステージ、恒例の豆まきなど多彩な催しがあり、来場者を楽しませていました。



▶楽しい催しで、会場は大盛り上がり！

第16回からむし市

5月3日から5月6日まで、「道の駅からむし織の里しようわ」において恒例のからむし市が開催されました。

織姫交流館では、からむし製品の展示・販売のほか、糸作りの実演も行われており、連休中多くの方が訪れ、興味深く見入っていました。

大芦カタクリ群生地
見学会

5月14日、大芦地区において「第5回大芦カタクリ群生地見学会」が開催されました。会場では、ばんでえ餅や豚汁が振る舞われ、地区の皆さんが一丸となつて見学会を盛り上げていました。



▶大勢の方が訪れました



昭和村消防団春季検閲式

5月3日、昭和小学校校庭にて昭和村消防団春季検閲式が行われました。

団員は、服装や車両の通常点検を受けたあと、中隊訓練、分列行進を行いました。

また、検閲に先立ち表彰が行われました。受賞者は次のとおりです。

【団長表彰】

◎功労章

- ・馬場 栄三
(第一分団分団長)
- ・五十嵐 喜久男
(第二分団訓練部長)

◎勤続章

- ・小林 宏至
(第四班班長)
- ・彦沢 正孝
(第六班団員)

【村長感謝状】

◎退職団長感謝状

- ・山内 常一(勤続47年)

【村長・団長感謝状】

◎退職団員感謝状

- ・菅家 千代一
(第一班団員)
- ・本名 久司
(第二班団員)
- ・皆川 栄治
(第六班団員)
- ・齋藤 利喜雄
(第十班団員)



自衛官募集相談員

4月24日に自衛官募集相談員委嘱式が行われ、舟木秋広さん(下中津川)が委嘱されました。任期は4月1日から2年間です。

自衛官募集相談員とは、自衛官志願者への説明を行ったり、自衛隊の広報や募集活動にご協力を頂いている方のことです。

前昭和村長 小林悦郎氏に叙位

1月29日に急逝された、前村長小林悦郎氏(享年80歳)への叙位(従六位)の伝達式が4月20日、昭和村役場にて行われました。

昭和村長としての長年にわたる多大な功績が評価され、叙位が発令されました。

式では、福島県会津地方振興局長より、ご子息の小林英俊氏に伝達されました。



昭和学講座

5月2日に、講師に、村内大芦地区出身の五十嵐盛雄氏(白河市 いがらし内科クリニック)をお招きして、「命と健康を守る仕事」私はこうして医師になった」を演題とした講話をお話しいただきました。

美術展開催

5月13日～17日に、会津美術グループ「ランプ」による美術展が開催されました。

日本画、洋画、彫塑、工芸、書の作品が陳列され、訪れた方を魅了していました。



地域おこし協力隊通信

昭和村の桜の綺麗さに驚かされました！
僕の住む中向では夜ライトアップされていて、昼間とは違う表情で2倍
楽しめました！早くも来年が楽しみです！



NPO法人
芋麻倶楽部
郷田 優介

道の駅
からむし織の里しようわ
紺野 加奈恵



先日、第4回ぼっこやま てづくりマーケットを無事開催・終了することができました。あいにくの雨でしたが、たくさんのお客様が来場してくださり、地元の人々との交流を楽しんでいた様子でした。参加してくださった出店者の方々、ご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。
次回は6月24日（土）に開催予定です。
ご参加・ご来場お待ちしております！



昭和村は四季折々、自然の美しさがあふれているところだと、住んでみて実感しています。
今年度はそれを写真で表現して、村外へのPRに力を入れたいと思っています。
ということで、先日会津田島駅で行われた特急リバティの運行開始イベントに、さっそく写真のパネルを持って行ってPRしてきました！

観光協会
涌井 一統

公民館日誌



千歳学級
「開級式～会津五色不動尊巡り」

○千歳学級「開級式～会津五色不動尊巡り」

4月20日に、平成29年度千歳学級開級式が公民館で行われました。前学級委員長の推薦により、今年度の学級委員長は山川一夫さんが選任されました。開級式後は、会津五色不動尊巡り（前半）として、西会津町の「如法寺」（黄色：出発不動）と猪苗代町の「西勝寺」（白：奮起不動）の二つの不動尊を参拝しました。如法寺では、御住職に貴重な法話をお話しいただき、心のもったお経をあけていただきました。参加者は、心が洗われるような清々しい気持ちで、身心の若返りと幸福を祈願し「五色不動尊巡礼」への出発とふさわしい一日となりました。



少年教室
「開講式～野外クッキングに挑戦」

○少年教室「開講式～野外クッキングに挑戦」

4月22日に、平成29年度少年教室開講式が公民館で行われ、今年度の活動のスタートとして、公民館長より「1年間の活動を通して沢山のことを体験し学びましょう！」とお話がありました。開講式後は、会津自然の家で、野外クッキングに挑戦しました。ピザ作りでは、生地から捏ねて発酵させ、玉葱・ピーマン・トマト・ハムなどで各々自由にトッピングし、タッチオーブンを使って焼き上げました。バームクーヘン作りでは、竹をクルクル回しながら生地を巻き付ける作業を根気よく続け大きなバームクーヘンが出来ました。炭起こしから調理・片付けまで、班で協力し合い楽しく活動出来ました。手作りのアツアツのピザと甘い香りのバームクーヘンの味は格別で、児童は「美味しい！」と、大きな口を開けて頬張っていました。

平成29年度からむし織体験24期生が入村

今年度の「からむし織体験生（織姫）」が入村しましたので、ご紹介いたします。1年を通し、からむし畑作業から織までの体験をしながら、村内の各種行事にも参加しますので、見かけた際にはお気軽にお声掛けください。



ふじたに ともこ
藤谷 知子
(神奈川県藤沢市出身)



たじま のりか
田嶋 紀佳
(香川県高松市出身)



さの ちかこ
佐野 知加子
(静岡県静岡市出身)

昭和村の織姫になることは、23年前（全国版朝日新聞に織姫制度のことが掲載されて）からの、私の夢でした。血縁、結縁、職業的しがらみに妨げられて、なかなか実現しなかった夢が、今、実現して、とても幸せです。昭和村では、水・空気・土・人の全てが優しく、生きる力が心の底から溢れ出て来る気がします。これからの1年を、大事に過ごし、昭和村の皆さんと私の、明るい未来へ繋がる様にと頑張ります。

全く未知の場所だった昭和村での生活がついに始まりワクワクでいっぱいです。

どこを歩いても水の流れる音がすること、土の匂い、空気が澄んでいて深呼吸が気持ち良いこと、今までの生活環境と違う豊かでぜいたくな環境を感じています。

少しだけ参加させて頂いた普請で氣多神社のご説明をいただき、興味深く、今から夏のお祭りが楽しみです。

織りのこと、からむしのこと、村での生活、分からないことだらけですが、毎日を大切に過ごしたいと思っています。何人かの方にお声をかけてもらいお話をさせて頂き、心がほっこり温かくありがたく思っています。1年間ご指導よろしくお願ひします。いっぱい楽しめます。

昭和村にきてまだ一週間ですが行く先々で多くの方から「今年の織姫さん？よく来たね」と優しく声をかけて頂き、来てよかったと改めて感じています。自然豊かな素晴らしい環境で、からむし織について学び体験するという機会を与えて頂いたことに大変感謝しております。講師、指導員の方から多くのことを学び吸収していきたいと思ひます。からむし以外にも村の日々の暮らしのことなどたくさん学んで行きたいと思ひますのでなんでも教えて下さい。一年間よろしくお願ひします。

この三月に国の重要無形民俗文化財に指定された阿波(あわ)の太布(たふ)製造技術を調査するために、私は四月四日の火曜日(徳島県那賀町(旧・木頭村)を訪ねました。木頭(きとう)村は、戦後一貫して、村を上げて県営ダム建設に反対をしてきた村として有名です。太布というのは、江戸時代の野尻組(昭和村)の書面でもたくさん出てきます。この場合はフトヌノと呼びアサ(を)の布を意味します。



▶太布庵

毎週火曜日に作業及び公開をしている阿波太布製造技術保存伝承会の太布庵を訪問しました。五人の女性が、コウゾ(和紙の原料となる、昭和村ではコウズと発音する)の樹皮から取り出した繊維を細かく裂き、つなぐ作業をしているところでした。古くからこの地で続いてきたカジウミという糸作り作業です。伝承会の大沢善和会長によれば、かつてはカジと呼ぶ植物や、コウゾなど複数の植物から繊維を取りだしていたのだそうです。そのためカジという言葉が各工程の作業に残っているということですから。一月の厳冬期に行うカジ蒸しという作業は、アサをゆでるような木製の桶を味噌煮釜のような鉄製の水の上に置いて行うもので、共同作業です。それを川の水にて洗い、河川敷に干す。夜の凍結で繊維が破壊され柔らかくなるという方法でした。クサカジという古いカジの木を原料とする技法は、金属の道具を使

用しないで、生の木からそのまま皮を剥ぎ、鞣皮繊維を取り出す作業が記録として残っていました。この技法にはたいへん興味を持ちました。



▶クサカジの繊維取り出し(文化庁文化財保護部編『紡織習俗1』(国土地理協会、1975)の159頁から「阿波のタフ紡織習俗 那賀郡木頭村」より)

からむし(苧麻)を利用したことは無いのかを聞くと、呼び名が異なる等と、利用したことにはあるそうです。からむしは「ヒユウジ」と言います。「ヒユウジを山から採ってきて、出すように言われ、供出すると、それを原料として製品が男の学生服として戻ってきました」と伝承会の中山アイ

子さんは語ります。戦時中のことだった、といいます。阿波の太布は十名ほどの会員により製造された糸で、一年に一反ほどの布を織っています。そのため販売をすることをしていません。そして、毎週火曜日に共同で作業をする、というしかたでずっと継続しています。伝承会の皆さんの話をうかがうと、「土地でかつて行われてきたものには大切な意味があるので絶やしてはならない」そして「お金に替えるような価値ではなく、続けていく価値を大切にしなければならぬ」と強い意志を持っていて、感銘を受けました。四月末より五月はじめまで一週間、台湾から三名の藍染(あいぞめ)関係者が来村され、喰丸の体験住宅で過ごされ、その縁で徳島県から二名の藍染の研究者が来村されました。一週間、三島町や会津田島の藍染、坂下の会津木綿などを案内しました。この祭、徳島の

研究者は、阿波の太布を産業化しようとしていると商品開発の援助をされたようですが、「商品にはしたくない」という伝承会の強い意志に断念された、と語っています。継続するために商品化しないという哲学。考え方はたいへん重要だと思えました。



▶クサカジ布(非売品)

平成30年度昭和村職員（保育士）採用候補者試験のお知らせ

昭和村職員（保育士）候補者試験を次により行います。

◆採用職種及び採用予定人員

保育士・若干名

◆受験資格

昭和57年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた者。（学歴は問いません）

保育士資格を有する者又は平成30年3月までに取得見込みの者。

ただし、次の各号のいずれかに該当する者は受験できません。

- (1)日本の国籍を有しない者。
- (2)成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む）。
- (3)禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、又はその執行を受けることがなくなるまでの者。
- (4)本村職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者。
- (5)日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者。

◆試験内容

次により行います。

- (1)第1次試験：教養試験（短大卒程度）、専門試験、事務適性検査、職場適応性検査
- (2)第2次試験（1次試験合格者）：個別面接試験、作文試験

◆試験期日、場所及び発表

- (1)第1次試験：平成29年7月23日（日）
受付9:00～9:30、教養試験10:00～12:00
専門試験13:00～14:30
※事務適性検査（10分）、職場適応検査（20分）は専門試験終了後実施します。

試験会場：福島大学

（福島県福島市金谷川1番地）

- (2)第2次試験：期日等について、第1次試験合格者に対してのみ、別途通知します。

◆受験手続き及び受付期間

- (1)申込用紙の請求：申込用紙は、本村役場で交付します。郵便により申込用紙を請求する場合は、封筒の表に「保育士試験申込用紙請求」と朱書し、120円切手をはった宛先明記の返信用封筒（角形2号）を必ず同封してください。
- (2)申込の方法：申込用紙に必要事項を記入して、本村役場に提出してください。申込書を郵送する場合は、82円切手をはった自分宛の封筒を同封し、その表に「保育士試験申込」と朱書し、必ず簡易書留にして送付してください。

※送付先
〒968-0103
福島県大沼郡昭和村大字下中津川字中島652
昭和村役場総務課

- (3)受付期間

平成29年5月25日（木）から同6月23日（金）午後5時まで

郵便による申込書提出の場合は、6月21日（水）までの消印のあるものに限り受け付けます。

【お問い合わせ】

昭和村役場総務課 ☎0241-57-2111

個人事業税の納税をお忘れなく！

個人事業税は、県内に事務所・事業所を設けて、物品販売業や不動産貸付業など、一定の事業を営んでいる方に納めていただく県の税金です。

会津地方振興局県税部から送付される納税通知書により、年税額を8月（第1期分）と11月（第2期分）の2回に分けて納めることになっています。

ただし、年税額が1万円以下の場合には、8月（第1期分）に一括して納めることになります。

総務省からのお知らせ

6月1日は～10日は「電波利用環境保護周知啓発強化期間」です。

電波は航空機や船舶、警察、消防、救急用など、私たちの生活の安心・安全の確保に使われています。

不法電波は、大切な通信を妨害して私たちの生活や人命の安全を脅かします。

電波の混信・妨害についてのお問い合わせは総務省東北総合通信局

相談窓口 ☎022-221-0641 まで

厚生労働省委託事業「会津地域若者サポートステーション」

15～39歳までの若者で、就業を目指す方の就職に向けたお手伝いや、弊所の利用を経て就職をした方の職場定着に向けたフォロー、キャリアアップのためのサポートを行う就労支援施設です。利用料は無料です。まずは一度お気軽にお問い合わせください。

●お問い合わせ先

会津地域若者サポートステーション 電話：0242-32-0011 E-mail：info@job-sapo.com

" 献血で救える命がそこにある "

今年度の献血を下記日程で実施しますので、皆様のご協力をお願いします。

日 時 平成29年6月6日(火)
(午後2時30分～午後5時まで)

場 所 昭和村生活改善センター前



- ◆ 献血は16歳以上70歳未満の健康な方なら誰でもできます。
- ※ ただし、65歳以上70歳未満の方については、60歳から64歳までの間に献血経験がある方に限られます。
- ◆ 献血いただいた血液は輸血用として有効に活用されます。
- ◆ 成分献血は血液センターで行っていますので、ご協力をお願いします。献血バスでは成分献血は行われません。

(●お問い合わせ 保健福祉課 木村 ☎0241-57-2645)

宮下病院だより

～平成29年度宮下病院「心ある医療」出前講座のご案内～

県立宮下病院では、地域の方々との交流を深め、皆さまに信頼される病院運営に向けた取組みの一つとして、平成20年より「心ある医療出前講座」を開催しております。

この「出前講座」は宮下病院の医療スタッフが直接、皆さまの元へお伺いして、病気の予防や健康増進などをわかりやすくお話すものです。

皆さまの日ごろの疑問解消や興味のある分野でお役に立てれば幸いです。

No.	講座名	対象者	No.	講座名	対象者
1	脳卒中を知ろう、防ごう！ ～予防法から最新の治療まで～ ※開催日：月の午後（応相談）	地域住民	11	感染予防のための正しい手洗い・うがい	地域住民
2	高齢者の転倒予防・寝たきり予防 ～いつまでも、足・腰 元気！！～	高齢者	12	笑い与健康 ～笑って健康になろう～	地域住民
3	腰痛、膝痛の原因 ～若がえりのための体操～	地域住民	13	認知症 ～不安を安心に変えるために～	地域住民
4	高血圧予防教室 ～簡単な血圧予防のお話です～	成人	14	お薬の正しい知識 ～お薬との上手なつきあい方・使い方～	地域住民
5	いつまでも元気に ～「新老人の会」3つのスローガン～	地域住民	15	お薬の正しい知識 ～お薬に関するQ&A～	地域住民
6	いつまでも元気に ～健康は食べることから～	地域住民	16	元気をつくる食習慣 ～バテない食事とは？～	地域住民
7	生活習慣病ってどういうこと？ ～ちょっぴり運動を続けよう～	地域住民	17	低栄養を防ぐ ～美味しく、楽しく食べる習慣を～	地域住民
8	生活習慣病 ～肥満について～	地域住民	18	便秘予防と食事 ～おいしく食べてスッキリ快便～	地域住民
9	生活習慣病 ～糖尿病を知ろう！ 防ごう！～	地域住民	19	減塩食にトライ ～あなたが普段どのくらい塩分を 摂っているかご存じですか？～	地域住民
10	生活習慣病 ～脂質異常症ってなあに～	地域住民	20	病気にならないためにできること ～尿路感染予防策、肺炎予防策と対応～	施設利用者 地域住民
			21	施設における感染対策 ～病気を広げないためにできること～	施設職員

○「出前講座」の開催時間：原則として、平日の9:00～16:00

○ご利用方法：「出前講座メニュー一覧」の中からご希望のテーマを選び、宮下病院事務局出前講座担当までお申し込みください。

※日程調整に時間がかかる場合もありますので、お申し込みはなるべくお早めをお願いします。

お申し込みの際は、①希望講座名、②希望日時（時間帯）、③講演場所、④聴講対象者、及びその人数
⑤お申し込み者（代表者の氏名、住所、電話番号など）をお知らせください。

○申込み及び問い合わせ先：県立宮下病院 事務局「出前講座担当」

電話 0241-52-2321 (FAX 0241-52-3133)

警察署からのお知らせ

昭和村では4月中、刑法犯の発生はありませんでした。

JKビジネス・AV出演強要について知っていますか？

「モデル・アイドルになりませんか」などと声をかけられ、性行為を強要されるなどの被害が発生しています。

事例

○AV出演強要被害

芸能事務所などを装い、モデルやアイドルにならないかと勧誘され、強引にアダルトビデオに出演させられたり、出演を拒否すると高額な違約金を請求された。

○JKビジネス被害

SNSで、「学校帰りに制服でお客様とおしゃべりするだけ」などというバイト募集を見つけ、店に行くと言われ脱ぐように言われ性行為を強要されたり、服を脱がされ裸の写真を撮られた。

被害にあわないために

- ①「モデルやアイドルにならないか」と勧誘されたら、名刺や事務所名を家族と相談しましょう。
- ② 怪しい勧誘は、きっぱりと断りましょう。
- ③ 簡単な仕事で高収入などというアルバイト募集には、気をつけましょう。

自転車盗に気をつけましょう！

昨年中は、15件の自転車盗が発生しました。4・5・8月に多く発生し、駅前などの駐輪場だけでなく、自宅の敷地内から盗まれるケースも多く発生しています。また、被害自転車のほとんどが無施錠でした。

■被害を防ぐには

- ① 確実に施錠をしましょう
- ② ワイヤ錠などもう一つ取り付け、ツーロックを心掛けましょう。

昭和村内街頭犯罪等発生状況 (平成29年4月末現在)

区分	管内	昭和村
強盗		
空き巣ねらい	1	
忍び込み		
事務所荒らし		
出店荒らし		
自動車盗み		
オートバイ盗		
自転車盗	2	
自販機ねらい		
車上ねらい		
ひったくり	1	
部品ねらい		
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	4	0
その他刑法犯等	30	0
全刑法犯	34	0

※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。
※上記発生件数は、平成29年1月1日からの累計数になっています。

消防署からのお知らせ

6月4日～6月10日

危険物安全週間

平成29年度 危険物安全週間推進標語
「あなたなら 無事故の着地 決められる」

『危険物』とは？

消防法で定められているもので、一般的に次のような危険性を持った物品をいいます。

1. 火災発生の危険性が大きい
2. 火災拡大の危険性が大きい
3. 消火の困難性が高い

私たちの身近なものでは、ガソリン・灯油・油性塗料等があります。

危険物の取扱いには十分な注意が必要です。
ガソリンや灯油を保管する時は、定められた容器に適正な量を安全な場所に保管しましょう。



火事・救急・救助は 119

会津坂下消防署昭和出張所

☎ 57-2119 <http://www.119-aizu.jp/>

+ 6月の休日当番医 +

- 4日(日) 白井内科クリニック
☎ 0242-55-0122 (会津美里町)
- 11日(日) 星医院
☎ 0242-83-2136 (会津坂下町)
- 18日(日) 昭和村国保診療所
☎ 0241-57-2255 (昭和村)
- 25日(日) 金山町国保診療所
☎ 0241-54-2031 (金山町)

今月の休日当番医を掲載します。
通院の参考にして下さい。

◆◆◆ 戸籍の窓口 ◆◆◆

平成29年4月1日～4月30日受付

- お誕生おめでとうございます
今月の届け出はありません
- ご結婚おめでとうございます
今月の届け出はありません
- おくやみ申し上げます

渡邊フジ子さん 86歳 小野川
羽染カク子さん 90歳 小中津川
渡辺恵美子さん 81歳 小野川

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出下さい。

◆◆◆ 昭和村の人口 ◆◆◆

平成29年5月1日現在

人口	1,313人	(+4)	出生	0人
男	630人	(+6)	死亡	3人
女	683人	(-2)	転入	11人
世帯数	674戸	(+2)	転出	5人

◆◆◆ すみれ荘だより ◆◆◆

★6月の行事等のご案内

- つみきクラブ
毎週水曜日 9:00～11:45 すみれ荘
- 親子料理教室
6月10日(土) 9:00～12:00 すみれ荘
- 健康づくりセミナー
6月15日(木) 10:00～ すみれ荘
- 子宮がん検診
6月26日(月) 13:00～ すみれ荘

★感染症情報 (2017年5月現在)

○インフルエンザ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、会津で流行しています。

【つつが虫病について】

春から初夏にかけて、つつが虫病の多発時期となります。つつが虫病は、リケッチアを保有するツツガムシ(ダニの一種)に刺咬され感染します。屋外作業後には、入浴・着替えをしツツガムシの刺咬を防ぎましょう。また、屋外作業後に、発熱、リンパ節の腫れ、発疹がみられた場合には、早急に医療機関を受診してください。



◆◆◆ 今月の納税 ◆◆◆

◎ 村県民税 1期

(全期前納対象月)

〔納期限：平成29年6月30日〕

昭和村内 環境放射能測定結果一覧

役場が独自に測定を行っている、村内各所の環境放射能についてお知らせいたします。

観測場所	4/19	4/26	5/10	5/17	観測場所	4/19	4/26	5/10	5/17
松山公民館前	0.06	0.06	0.06	0.06	佐倉観音寺前	0.07	0.06	0.06	0.07
野尻コミセン前	0.06	0.06	0.06	0.06	喰丸区長事務所前	0.07	0.07	0.07	0.07
中向集会所前	0.07	0.07	0.07	0.07	両原郷土芸能 伝承館前	0.07	0.07	0.07	0.07
中向下平運動広場 グラウンド	0.07	0.07	0.07	0.07	小野川生活改善 センター前	0.06	0.07	0.06	0.07
下中津川区長 事務所駐車場	0.06	0.06	0.06	0.06	大岐管理センター 駐車場	0.07	0.07	0.07	0.07
下中津川 学校プール	0.06	0.06	0.06	0.06	小野川水芭蕉と しらかばの杜	0.06	0.07	0.06	0.06
下中津川 村営住宅砂場	0.07	0.07	0.07	0.07	大芦区長事務所 駐車場	0.07	0.07	0.07	0.06
小中津川区長 事務所前	0.06	0.06	0.06	0.06	矢ノ原 ポンプ小屋付近	0.06	0.06	0.06	0.06
からむし織の里 中庭	0.07	0.07	0.07	0.07	役場駐車場	0.06	0.06	0.05	0.05
観測日毎の最大値	0.07	0.07	0.07	0.07	観測日毎の平均	0.06	0.06	0.06	0.06

(単位：マイクロシーベルト/時間 測定：地上高1m)

参考として東京都(新宿区) 宮城県(仙台市) 大阪府(大阪市) 栃木県(那須塩原市)の放射線量を掲載いたします。単位は村内同様。

東京都新宿区 0.03 宮城県仙台市 0.04 大阪府大阪市 0.04 那須塩原市 0.09

※5月24日現在

昭和村内 水道水などのモニタリング調査結果

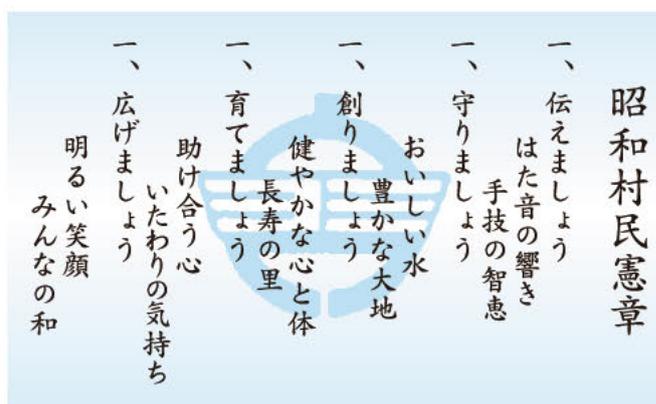
これまでの調査では、不検出(1ベクレル未満)でしたので、お知らせいたします。

はたき

表紙の写真は、中向公民館で行われている「元気でまっせ体操」の1枚です。地区の方が中心となって行ってるので、近所の方を誘って参加しやすい環境だなあと感じました。

座ってできる軽い運動ですが、続けると運動能力に効果があり、介護予防につながるそうです。1回目と3ヵ月続けた後に運動能力のテストをして結果を比べるようで、参加した方は効果に期待していました。

まさに継続は力なり！ですね。(さ)



皆様からの情報お待ちしております!

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せください。

役場 総務課 総務企画係

☎ 0241-57-2111

soumukikaku@vill.showa.fukushima.jp



地域の 交流・観光の拠点 として生まれ変わる 旧喰丸小学校の 名称を募集中です!

応募締切

6月16日(金)

※郵送の場合は、
当日消印有効



改修後イメージパース

村では、旧喰丸小学校（木造・廃校舎）を新たな交流・観光の拠点として改修し平成30年春にオープン予定です。

「交流」「暮らし」「学び」「産業」「景観」の5つの領域で様々な主体が、活動しやすい環境を整えます。木造校舎が醸し出す懐古感、イチヨウの大木との良好な景観形成、小学校として使われてきたコミュニティスペースとしての認知度などの特徴を最大限に生かし、多様な主体との連携による、昭和村らしさの学びと交流の深化を図る施設として利活用します。

この拠点を村民の皆様や、ご来場される皆様により親しみを持って頂けるよう本校舎部分の新たな名称を募集いたします。

募集期間：平成29年5月17日(水)～6月16日(金) ※郵送の場合当日消印有効

応募条件：どなたでもご応募頂けます。(複数応募できますが、1通につき、1点とします。)

名称の条件：改修後の本校舎の名称として相応しく次の要件を満たすもの

- (1) 建物や施設全体をイメージできるものであること
- (2) 親しみやすく、覚えやすいもの
- (3) 自作の未発表作品であること
- (4) 他の名称や商標などを模倣していないもの

応募にあたって：・ご応募頂いた作品は、返却しません。

- ・最優秀作品(採用作品)に対する各種権利は、昭和村に帰属するものとします。
- ・応募作品に関して、著作権等に係る問題が発生した場合には応募者の責任とします。
- ・応募者の個人情報については、名称公募に係る事項以外には使用しません。

応募方法：名称(フリガナ)、名称の説明、応募者の氏名・年齢・職業・住所・連絡先を記載の上、ハガキ、郵送、FAX、電子メール、ホームページにてご応募ください。

※応募にかかる費用は、応募者にてご負担下さい。

※電子メールの場合には、件名を「旧喰丸小学校施設名称募集」として下さい。

選定点数：最優秀作品 1点 (表彰状と記念品を差しあげます。)

※同一名称で複数の応募があった場合には抽選で1点を選出します。

応募先
お問い合わせ

昭和村産業建設課観光交流係内「旧喰丸小学校施設名称募集係」

〒968-0103 福島県大沼郡昭和村大字下中津川字中島652

TEL:0241-57-2117 / FAX:0241-57-3044 / 電子メール:re@showavill.info